

えどはくカルチャー

EDO

粋に楽しく
えどケーション

TOKYO MUSEUM SEMINAR

 幕末明治
 福井150年博
ニッポンの夜明けは福井から

江戸と東京を学ぶ

2018年11月20日(火)14:00~15:30

「越前松平家と江戸の大名屋敷」

江戸城本丸大手門の前に建てられた越前福井藩主・松平伊予守忠昌の上屋敷は、広大な敷地に桃山風の豪壮な建物が建つ華麗な大名屋敷でした。

江戸東京博物館でも「寛永の大名屋敷」として模型を制作し、展示しています。

今回の講座では、上屋敷の当時の姿を新たに制作したデジタル映像を使い解説するとともに、親藩越前松平家の系譜について紹介します。



福井藩江戸上屋敷御成門 (CG)

会場：墨田区みどりコミュニティセンター 4階多目的ホール
(東京都墨田区緑3-7-3)

内容：(1)ありし日の越前福井藩上屋敷について
 講師 吉田 純一 (福井工業大学FUT福井城郭研究所長)
 (2)越前松平家の系譜～江戸初期から幕末へ～
 講師 角鹿 尚計 (福井市立郷土歴史博物館長)

参加者：200名

※募集人数に達しましたので、受付は終了しています。

受講料：1,000円



お問い合わせ先 03-3626-9974 (代表)

〒130-0015 東京都墨田区横網1-4-1
江戸東京博物館 えどはくカルチャー係<http://www.edo-tokyo-museum.or.jp/event/culture>